

.....
2025年9月26日（金）開催 日本 IPO 実務検定協会・会員向け緊急セミナー

～落とし穴を回避し、企業価値を高める～
IPO と経済安全保障上の規制対応
.....

【プログラム】
2025年9月26日（金） 14：30～16：00（受付 14：15～）

～落とし穴を回避し、企業価値を高める～
IPO と経済安全保障上の規制対応

【講師】TMI 総合法律事務所 パートナー 弁護士 上野 一英 様

【ご案内】

このたび日本 IPO 実務検定協会は、ベンチャー企業の資金調達等の成否を左右し、近年大きな問題となっている経済安全保障規制をテーマとした緊急セミナーを開催いたします。

「経済安全保障」に基づく規制には、法令改正にとどまらず運用面での規制強化など、実務上の落とし穴が潜んでいます。外国投資家には事前届出義務が課される場合があり、その審査期間を予め IPO スケジュールに組み込んでおくことは必須ですが、原則 30 日の審査期間が大幅に延長される事例も見受けられます。経済安全保障規制は、今年で前回改正後 5 年目の見直しのタイミングを迎えており、「日本版 CFIUS」の創設を含めて、今後の制度の動向を確認することが必要です。さらに、経済制裁、輸出管理、関税、人権、サイバーセキュリティ、セキュリティ・クリアランス等、その他の「経済安全保障」上の規制動向を踏まえた対応が、コンプライアンスのみならずレピュテーションや事業戦略の観点からも求められます。

そこで本セミナーでは、経済産業省への出向経験を有し、企業における経済安全保障に基づく国内外の制度対応の経験が豊富な TMI 総合法律事務所の上野弁護士をお招きし、実際の相談事例を踏まえながら、具体的な IPO 実務上の対応策、リスクマネジメントのポイントについて解説していただきます。

セミナーの概要は以下の通りです。

1. IPO と関わる経済安全保障上の法規制・運用

統一的な理解の視点を示した上で、以下の個別事項について解説いたします。

a. 日本の法規制

投資審査（事前届出制）、輸出管理・経済制裁、経済安全保障推進法に関連する規制・実務、

新たなセキュリティ・クリアランス制度の創設等

b. 米国の法規制

輸出管理・経済制裁、投資審査、人権関連規制、経済安全保障推進法に関連する規制・実務、政権交代の可能性を踏まえた対応等

c. 中国の法規制の概要（日米制度との比較の観点から）

反外国制裁法、スパイ防止法、データ関連法制

2. IPO に際しての具体的な対応策・スケジューリング

（官公庁との望ましい付き合い方を含む）

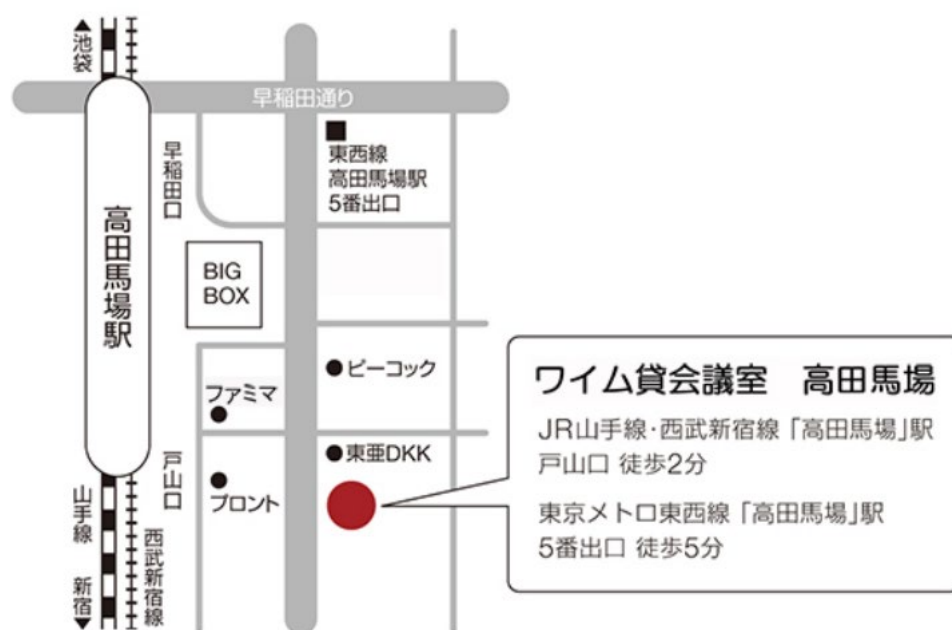
■開催場所：ワイム貸会議室 高田馬場 Room 3 A

東京都新宿区高田馬場 1-29-9 TD ビル 3 F

JR 山手線・西武新宿線 高田馬場駅 戸山口 徒歩 2 分

東京メトロ東西線 高田馬場駅 5 番出口 徒歩 5 分

<https://waim-group.co.jp/space/takadanobaba/access.html>



■定員：30名（定員になり次第締切）

■受講料：日本 IPO 実務検定協会会員及び財務報告実務検定会員の方は無料、会員でない方は 11,000 円（消費税込）

ただし、宝印刷の IPO News の読者様は、会場受講のみ無料で招待させていただきます（※セミナー開催後のオンデマンド配信によるウェブセミナーの受講料は消費税込 8,800 円となります）。

■申込方法：下記よりお申込みいただければ幸いです。

<https://forms.gle/oJ7USsa8nG4TsUNP9>

■主催：一般社団法人日本 IPO 実務検定協会

【講師略歴】

上野 一英（うえの かずひで）様

TMI 総合法律事務所 パートナー弁護士。国際通商法務・経済安全保障等を専門とする。慶應義塾大学法科大学院修了後、ジョージタウン大学ロースクールにて LL.M.を取得。ワシントン DC の Wilmer Hale 法律事務所（2015 年）や経済産業省通商政策局（2015-17 年）への出向を経て、国内外企業に対し、投資管理、関税・輸出管理・経済制裁、国際契約交渉、当局対応を中心に幅広く助言している。SEMI Japan（半導体製造装置・部素材を中心とした国際的な事業者団体）、国の研究機関へのアドバイスも行い、産官学の連携においても注力する。学習院大学法学部非常勤講師。

※セミナーへのお申込みはこちらからお願いいたします。

<https://forms.gle/oJ7USsa8nG4TsUNP9>